



秋田県立大曲農業高等学校太田分校 中期ビジョン（5か年計画）

【令和8年度～令和12年度】

I 本校が目指す姿

①スクール・ミッション

一人一人が輝き、自立して社会を生き抜く力を育む学校

②スクール・ポリシー

(i) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

- 1 心身ともにたくましい生徒
- 2 主体的・実践的に行動する生徒
- 3 思いやりのある心豊かな生徒
- 4 勤労と責任を重んじ、地域に貢献する生徒

(ii) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

一人一人が自立し、社会や地域に貢献できる人材の育成  
～3年間を通したキャリア教育を推進します～

◆個々の能力の伸長と育成

- 基礎学力の定着の推進と、自ら学ぶ力の育成
- 多様な生徒に対応した効果的な教育の推進
- 各種資格取得の推進と、自己能力の向上

◆予測困難な社会を生き抜く力の養成

- 普通科に農業を加味した教育による豊かな人間性の育成
- 互いに尊重し合い、協働して課題に取り組む集団の育成
- 学校行事等を通した、向上心・社会性・協調性の育成

◆地域社会に貢献する人材の育成

- 心のふれあいを大切にしたい、健やかで心豊かな分校生の育成
- グリーンライフクラブや郷土芸能部等、部活動を通した積極的な地域貢献活動の推進
- 地域を支え、地域で活躍する人材育成の推進

(iii) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

本校は、校訓「質実剛健」「実践躬行」「人格陶冶」「勤労愛農」の下、豊かな人間

性と協働の精神を育み、力強く社会を生き抜く人材を育成することを目指した教育活動を実践しています。

具体的には、普通教育に農業教育を加味することで、基礎学力の定着と主体的に学ぶ姿勢を育むとともに、地域と連携しながら、地域を支え活躍できる人材の育成を目指しています。以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 何事にも主体的に取り組み、自己の能力を向上させようとする意欲のある生徒
- 2 勤労の精神をもち、協働して粘り強く取り組もうとする生徒
- 3 部活動やボランティア活動、各種行事等に積極的に取り組もうとする生徒

## II スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

### ①現状と課題

#### 〔現状〕

小規模校の特性を活かした地域密着型の行事を通じ、生徒が主体的に役割を担う機会を数多く設けています（全校田植え交流会や全校民謡講座、グラウンド・ゴルフ交流会等）。生徒が自己決定をする機会を積み重ねる中で、自分にできることを考え主体的に役割を引き受ける姿勢を養うとともに、自尊感情及び自己有用感を高めてきました。特別支援教育の視点に基づいた校内支援体制も整え、教職員が連携して生徒一人一人に寄り添った組織的なサポートを実践しています。

#### 〔課題〕

卒業後の自立を見据え、3年間で「生きる力」をいかに確実に育むかが課題です。今後は、これまでの伴走型支援を継続しつつ、生徒が自立的に判断・行動できる教育活動をさらに充実させる必要があります。また、生徒の多様化や社会情勢の変化を踏まえ、ICTの活用等により、地域環境や生徒個々の背景に左右されない、質の高い学びを保障することが求められています。

### ②具体的な取組

◆ 自ら深く考え、行動・実践できる力を伸長し、自立した個人を育成します。

○ 基礎学力の定着と自ら学ぶ生徒の育成に努めます。

- ・ ペアワークやグループ学習による生徒相互の力を引き出す授業の推進
- ・ 少人数学習によるきめ細かな指導
- ・ ICT等の積極的な活用

○ 多様な生徒に対応した効果的な教育を推進します。

- ・ 多様なニーズに応じたコースや教科・科目等の設定
- ・ 特別支援教育の視点を生かした授業の「ユニバーサルデザイン化」の推進
- ・ スクールカウンセラー等の活用を含む、全教職員による教育相談の充実

○ 各種資格取得を推進し、自己能力の向上を図ります。

- ・ 日本漢字能力検定、危険物取扱者試験、簿記実務検定、家庭科技術検定等の受検機会の設定
- ・ 資格取得に向けた補習や個別指導の実施

◆ 特色ある教育活動を推進し、社会を生き抜く力を育成します。

○ 普通科に農業を加味した教育による豊かな人間性を育みます。

- ・ カリキュラム・マネジメントの視点に立ち、地域の実情や生徒の実態を踏まえた教育課程の編成
- ・ 特別栽培米等の安全で安心な特色ある農作物(無農薬)栽培の推進

○ 互いに尊重し合い、協働して課題に取り組む集団を育成します。

- ・ 地域との関わりを大切にした学校行事の実施
- ・ 生徒会を中心とした学校行事の推進
- ・ 人間関係構築のための講座(対人スキル等)の充実

○ 学校行事等を通して、向上心、社会性、協調性を育みます。

- ・ 全校田植え交流会、全校民謡発表会、グラウンド・ゴルフ交流会等の継続実施
- ・ 部活動加入率の向上と各種大会への出場

○ 多様な学習ニーズに対応した教育機会を確保します。

- ・ 遠隔授業、ICTの活用等により魅力ある学びの選択肢の拡大
- ・ 遠隔授業、ICTの活用等によりきめ細かな支援をし、多様な背景を抱える生徒への学びの継続と選択肢の保障

◆ 社会や地域に有為な人材の育成を目指します。

○ 心のふれあいを大切に、健やかで心豊かな分校生を育成します。

- ・ 小規模校の特性を生かした、きめ細かな指導の徹底
- ・ 基本的生活習慣の確立(さわやかな挨拶、端正な身だしなみ等)

○ グリーンライフクラブや郷土芸能部等の部活動を通して、地域貢献活動を推進します。

- ・ 地域イベントでの農産物の販売、各種発表会・研究会への参加
- ・ 農作業ボランティア(花壇づくり、収穫作業等)を通じた地域貢献の推進
- ・ 郷土芸能部による福祉施設等への慰問活動

○ 地域を支え、地域で活躍する人材育成を目指します。

- ・ 地域にある教育資源(人材、関係機関等)の積極的な活用
- ・ 幼・保・小・中学校への農業出前授業の実施
- ・ 進路実現に向けた外部団体との連携強化と、インターンシップ等の体験的活動の充実